

## 第43回宮城県スポーツ少年団バスケットボール交流大会（小学生の部）における

### 新型コロナウイルス感染防止対策資料

#### ◆ 新型コロナウイルス 感染防止に係る対応

このことについては、令和5年5月8日から感染症法上の位置づけが「5類」に引き下げられ一方、基本的な感染症対策は引き続き重要であることから、（公財）日本バスケットボール協会はじめ関係機関ガイドラインの内容を踏まえつつ、今大会における対応を次のとおりいたしますので、ご協力の程お願いいたします。

#### 1 前回大会からの変更点

下記については、今大会では実施しないこととします。

- (1) 大会参加同意書、参加者名簿等の提出
- (2) 感染症対策協力員の派遣
- (3) 会場入場時の検温
- (4) 会場入場者数の制限、大声を出しての応援の制限

#### 2 基本的な感染予防対策

- (1) マスクの着用
  - ・ 屋内においては、試合や食事、水分補給等の場合を除き、着用することを基本にします。
- (2) 手洗い等の手指衛生、換気
  - ・ 新型コロナウイルス感染症の特徴をふまえ、基本的感染対策として引き続き有効なため励行をお願いします。

#### 3 陽性者・体調不良者の対応について

- (1) 陽性判定を受けた方は、発症の翌日から5日間、及び症状が軽くなってから24時間程度は大会参加及び外出を控えてください。その上で10日間が経過するまではウイルスを排出する可能性があることから、マスクを着用するようにしてください。
- (2) 以下いずれかの目安に該当する「体調不良者」は、大会への参加を見合わせてください。
  - ① 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
  - ② 重症化しやすい方（高齢者や基礎疾患がある人）で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状がある場合。
  - ③ 比較的軽い風邪が続く場合。

※ 体調不良者は発症から数えて2日、および症状消失後より数えて3日間は活動を休み、自宅療養することを推奨します。

#### 4 その他

今後、この取り扱いを発出後大会期間中において新たな変異株の出現や感染が急拡大する場合には、この取り扱いに限らず感染対策を強化することもありますのでご承知おきください。

以上